

第2回市民講座開講

～広東省広州日本人学校で学んだこと体験したこと～

講師：前広州日本人学校校長 佐保文明氏

期日：2015年2月21日（土）
午後1：30～3：00
会場：佐賀市立図書館2F 研修室
資料代：500円



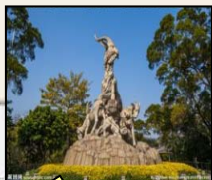
佐保文明氏略歴

1948年（昭和23年生）：中京大卒
昭和46年より佐賀県下各小・中学校教諭歴任。平成18年佐賀市成章中学校校長。平成22年中国・広東省日本人学校校長。平成24・25年中国13地区日本人学校校長会会長。平成25年帰国
※文化・習慣の異なる外国で、いかに現地の人とコミュニケーションを取り、違いを知ることが大切かを、尖閣諸島問題真っ只中、実際現地で体験し、肌で感じられた経験から興味深いお話を伺えること期待しています。

広州日本人学校は平成7年(1995年)4月、広州日本商工会が会員企業から寄付金を集め、在広州日本国総領事館並びに政府の支援を得て設立した私立学校である。広州で仕事をする日本人の子女に日本と同等の教育の場を確保し、広州日本商工会会員企業その他日本企業に対し良好な投資運営環境を提供することを目的に設立された。設立に当たっては、日本の文部科学大臣より在外教育施設としての認定、中国の国家教育委員会及び広東省教育庁の承認を得て、運営は広州日本人学校理事会が行なっている。



※国際教育の視点に立った授業づくりを目指し、研究授業の公開、現地素材の教材化を図るなど、体験活動や交流学习を活かした異文化理解の教育を進めている。小学校と中学校があり、約400名が学んでいる



広州市のシンボル
伝説の「五羊石像」



広州

www.chinainjapanjapan.com



※交流学习では小学部が現地校の東風東路小との交流を年2回、合同で行っている。相手校の児童と、進んで中国語やジェスチャー等でコミュニケーションを図り、日本人学校のことや日本文化を紹介している。子どもたちにとって交流学习は、互いの違いの良さを認め合う事の大切さを学び、異文化理解が深められる絶好の機会となっている。

<お問い合わせ先> 佐賀県日中友好協会 事務局

〒849-0926 佐賀県佐賀市若宮 2丁目 14-1 ホワイトピア若宮 103号

TEL&FAX 0952-33-1200

e-mail : saganichu@rapid.ocn.ne.jp

<http://www.saganichu.com>